

各位

2025 年 3 月 28 日

AMI 株式会社が株式会社シェアメディカルと 業務提携に関する基本合意書を締結

～聴診 DX 推進による国内外での医療課題解決を目指して～

AMI 株式会社（本社：鹿児島県鹿児島市 本店：熊本県水俣市、代表取締役 CEO：小川晋平、以下「AMI」）は、株式会社シェアメディカル（本社：東京都千代田区、代表取締役：峯 啓真）と「事業提携に関する基本合意書」を締結しましたのでお知らせします。



<事業提携の目的と内容>

医療の地域間格差や医師の働き方改革、さらには感染症対策など、日本の医療体制は多くの課題に直面しています。特に地方の医療過疎地域では、高齢者の通院困難や医師不足・偏在により、質の高い医療へのアクセスが制限される状況が続いています。このような背景のもと、デジタル技術を活用した遠隔医療の重要性が高まっており、なかでも医師の診断において重要な「聴診」のデジタル化は遠隔医療の質を左右する重要な技術となっています。

今回の提携は、両社のデジタル聴診技術を融合させることで、より高度かつ使いやすい遠隔聴診システムを実現し、医療アクセスの地域格差解消と心疾患診断などの高度医療を同時に達成することを目的としています。

<株式会社シェアメディカル 代表取締役 峯 啓真氏のコメント>

当社は『助けたいという想いを IT の力で助けられるにつなぐ』というビジョンのもと、医療のデジタル化に取り組んでまいりました。AMI 社との提携により、遠隔医療の質をさらに高め、地方の医療過疎問題という社会課題の解決に貢献できることを大変嬉しく思います。両社の技術を融合することで、これまで以上に多くの人々に質の高い医療を届けることができると確信しています。

<AMI 株式会社 代表取締役 CEO 小川 晋平のコメント>

シェアメディカル社との協力体制構築は、聴診 DX の実現に向けて、それぞれの立場からできることを持ち寄り、協力しながら前進していくための第一歩と考えています。今後、遠隔医療の価値を高め、多くの臨床現場での課題解決につながることを期待しています。業界全体の発展のために、手を取り合って進んでいきます。

<株式会社シェアメディカル>

所在地：東京都千代田区大手町 1-6-1 SPACES 大手町ビル

代表者：峯 啓真（代表取締役）

事業内容：デジタル聴診デバイス「ネクステート」の開発・販売、遠隔医療プラットフォームの運営

HP：<https://www.sharemedical.jp/>

リリース：<https://www.sharemedical.jp/press>

<AMI 株式会社>

AMI は『超聴診器』の研究開発を通して「聴診 DX[※]」に取り組んでいる九州発の研究開発型スタートアップです。音響工学・電子工学・AI 技術を活用したプロダクト開発と遠隔医療サービスの社会実装により、誰もがどこにいても、質の高い医療を受けられる世界の実現を目指します。

※私たちは聴診をデジタル化するだけでなく医療現場、臨床研究、医学教育、遠隔医療などに活用することで、医療現場に新たな価値を提供します。

当社のプロモーション動画です。是非ご覧ください。

<https://youtu.be/mVA5YmpVVHk>



【会社概要】

会社名：AMI 株式会社

代表者：代表取締役 CEO 小川晋平

設立：2015 年 11 月

URL：<https://ami.inc/>

デモ・レンタルのご相談はこちら：<https://ami.inc/products-service/>

本社所在地：鹿児島県鹿児島市東千石町 2-13 302 号

本店所在地：熊本県水俣市浜松町 5-98

事業内容：医療機器の開発・遠隔医療サービスの提供

【本件に関するお問い合わせ先】

ホームページからお願いします。

<https://ami.inc/contact/>

※本リリースは、当社の取り組みを報道関係者や株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆様にお伝えすることを目的としたものであり、一般の方への医療情報の提供や顧客誘引を目的としたものではありません。